

「展覧会の絵」コンサート

～ 絵と音楽のコラボレーション～

1月20日(日) 14時開演(13時半開場)

主催：わをんの会 ～風のしらべ

会場：日本キリスト教団白河教会

0248-24-0309 白河市会津町47

e-mail opera_garnier@nifty.com

入場料 一般2000円 わをんの会会員1500円

< プログラム >

ムソルグスキー：「展覧会の絵」より

プロムナード、古城、バーバヤ-ガ

キエフの大門(サクソ、ピアノ、オルガン)

遥 桜子：オリジナル曲(トリオ、デュオ)

バッハ：シチリアーノ、アリオソ(サクソ&オルガン)ほか
演奏曲目は変更になることもあります



仁井田 重人 サックス

エリザベト音楽大学音楽学部演奏学科卒業。同大学特待生受賞、同卒業演奏会出演。在学中、レフォー・サクソフォンカルテットのメンバーとして、「室内楽の夕べ」等多数の演奏会に出演。第23回ヤマハ管楽器新人演奏会(西日本)出演。第28回広島市新人演奏会出演、サクソフォンを渡辺健司、富岡和男、宮田麻美、宗貞啓二の各氏に師事。現在、サクソフォン奏者として福島県内を中心に演奏活動中。西郷村に在住し、アローネ芸術院の講師として後進の指導に当たっている。



須藤 あつ子 ピアノ 白河市出身、アローネ芸術院主宰(白河市・那須町・宇都市に教室を持つ)。障害者の音楽教室担当講師。フルート・サキソフォン・ヴァイオリン・声楽等の伴奏者。バンド活動(ヒロ森本バンド)ではキーボードとして各地で活躍中。オリジナル曲も多数発表。2006年ユニット「ゆずりは」...二人の手のひらで包む愛...活動中。声楽家・村田明美と新しい世界を創る。参考 <http://www.kupuka.com/yuzuriha/yuzuriha.html> 2007年4月より、仁井田重人と新しい形の演奏スタイルで活動開始。クラシック・JAZZ・ポピュラー...などジャンルを問わずにライブスタイルでの演奏。オリジナル曲も加え 幅広い音楽を届けている。

川崎隆次氏(白河美術協会会長)の絵画と
須藤清一氏(彫刻家)の新作展示があります

竹佐古 真希 オルガン 宮城学院女子大学音楽科オルガン専攻卒業。オルガンを佐々木しのぶ、松尾泰江、佐藤ミサ子、小林英之、廣野嗣雄の各氏に、チェンバロ・通奏低音を岩淵恵美子氏に師事。2005年秋には京都にてパブロ・エスカンデ氏の古楽特別レッスンを受講。現在、弘前学院大学オルガニスト・非常勤講師、山形・基督教独立学園高等学校非常勤講師。日本キリスト教団白河教会オルガニスト。日本キリスト教団讃美歌委員。個人で渡欧旅行を重ね、キリスト教芸術の研鑽を積んでいる。東北地方や関東圏を中心に、広く演奏活動と後進の指導を行っている。 <http://mt-organiste.music.coocan.jp/>

